

樟蔭の思い出

樟蔭学園は、今年創立90周年を迎えました。それを記念しまして、卒業生の皆様に「樟蔭時代の思い出」に関する作文を募集させていただいたところ、たくさんの方々よりご応募をいただき、誠にありがとうございました。皆様の樟蔭での思い出を感慨深く拝読させていただき、今でも樟蔭を誇りに思っていることを強く感じ、学園教職員一同、今後も樟蔭学園の発展に力を入れていこうと、固い決意を新たにさせていただきました。ご応募いただいた中よりすぐりの作品たちを、今回より3回に渡り「くすのき」に掲載させていただきます。皆様に、懐かしい樟蔭に触れていただき、また世代を越えて知る樟蔭の一面に触れていただければ、と思います。

「世紀の学び舎」

吉川 公子 [旧姓 西村] (専技12期)

「華城のさへぎ西に見て〜かすむ生駒の朝日影…」校歌を口ずさむと、懐かしさが胸がいっぱいになります。

私が樟蔭に入学したのは、もう七十年近く前の昭和十二年のことです。私の家は西区の九条にありました。毎日から辰巳橋という停留所まで歩き、市電に乗って上六まで行きました。そこから、大軌鉄道(現在の近鉄)で小阪まで通っていたのです。その頃、上六駅からは樟蔭専用電車が出していました。その電車には、女専の生徒はなるべく乗らないと言われていましたが、それに乗らないと遅刻してしまうという時には、教護連盟(※1)の青木先生が、「女専の生徒さんもみんな乗りなさい」と言って乗せてくださいました。全員乗り終わりますと、先生が車掌さんに手を挙げて合図され、列車は出発します。

学校の門に入ってすぐのところ、日本で三本しかないと言われていた珍しい木(※2)がありました。お花が椿のようにそのままポトンと落ちたことを覚えています。更衣室の左側には大きなグミの木があり、いつも小鳥がたくさん来ていました。朝早くには、池の睡蓮がポンポンと音を立てて花が開くと、寮生の友達が教えてくれました。藤棚の下を歩くと、首筋に毛虫が落ちてきてびっくりしたこともあります。

学校に到着しますと、外で履いていた中ヒールの通学靴を脱いで、軍艦靴という上履き(底が平べったいもの)に履き替えました。床は油拭きがしてあり、毎朝授業が始まる前に全員で掃除していました。みんな掃除用の白いエプロンをかけ、その背中の紐を結ぶところには墨で名前を書いていた。



権原神宮へ勤勞奉仕でいった写真

(※1) 太平洋戦争中、青少年の非行を防止するために、教員などによって組織された団体。
(※2) ユリノキ:当時、前庭・後庭には、約300種をこえる植物が植栽されていた。その中でユリノキは、唯一そのまま現存する木である。



前列右から三番目が吉川さん

私は技藝科でしたので、坂入先生の和裁の授業では、一週間に二〜三回「早縫い競争」がありました。襟付けまでしておいて、先生の「はじめっ」の合図で縫い始め、でき上がった者は「はいっ」と手を挙げました。一時間ぐらいで仕上がる人もいれば、三時間ほどかかる人もいました。気があせってなかなか針に糸が通りません。みんな、家で何度も練習したものです。

お料理の先生は古澤クラ先生、助手さんは榎尾先生でした。古澤先生は厳格な方で、お話をしっかり聞いていないと、みんなよく叱られました。実習で使う食器はとても上等なもので、器を大切に扱う気持ちを自然に身につけていったように思います。

食堂では、日替わりのランチがありました。朝登校してすぐ申し込んでおくと、授業で遅くなってもとっておいて下さるのです。たいてい、野菜サラダとハンバーグやオムレツだったと思います。午後には「三時のデザート」の用意がありました。

いる人だけ注文することができました。苺クリームやバナナクリームなどで、いただきに行ける日は本当に楽しみでした。

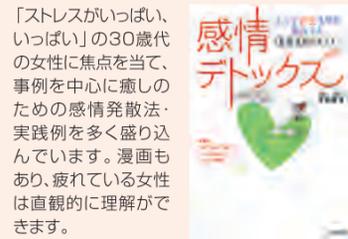
権原神宮への勤勞奉仕の日が来ました。体調の悪い生徒は学校で待機していることになり、元気な者は全員もんべをはき、エプロンをつけて参加しました。モッコをかついで、神宮のお庭に土を運ぶという作業をしたのです。土をいっぱい入れ過ぎて、モッコが重くて運べなくなったりもしました。慣れない仕事でしたが、たいへん興味深い経験になりました。

「教師になりたい」ということが、樟蔭三年間の私の目標でした。試験勉強で徹夜したこともありました。教員免許状がおりた時の喜びは今でも忘れることができません。樟蔭で過ごした日々は、私にとって大切な宝物です。何年、日が経ちましても、その思い出は鮮明で、お話しするたびに心が温かくなります。

NEWS

書籍

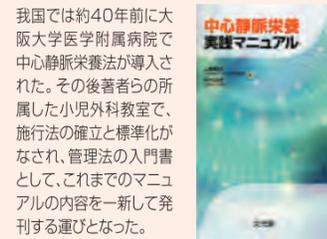
夏目誠 教授(人間科学部心理学科)著
『感情デトックス』
(全頁135・2007.1.31. 山海堂)



「ストレスがいっぱい、いっぱい」の30歳代の女性に焦点を当て、事例を中心に癒しのための感情発散法・実践例を多く盛り込んでいます。漫画もあり、疲れている女性は直観的に理解ができます。

書籍

山東勤弥 教授(大学院人間科学研究科)共著
『中心静脈栄養 実践マニュアル』
(全頁243・2007.2.5. 文光堂)



我国では約40年前に大阪大学医学附属病院で中心静脈栄養法が導入された。その後著者らの所属した小児外科教室で、施行法の確立と標準化がなされ、管理法の入門書として、これまでのマニュアルの内容を一新して発刊する運びとなった。

書籍

村澤博人 教授(学芸学部被服学科)著
『顔の文化誌』
(全頁285・2007.2.10. 講談社)



日本人はどのような顔を美としてきたのか、古代から現代までの資料から明らかにした日本文化論。日本人のからだに染み込んだ顔隠し、正面顔文化など独特の視点で展開している。

受賞

若樟祭実行委員会が香芝市社会福祉協議会より、表彰されました!

「若樟祭実行委員」は、大学祭の収益の一部を香芝市社会福祉協議会へ提供する寄付活動を、10年間継続してきました。その実績により、2月25日(日)に行なわれた「香芝市社会福祉大会」で「社会福祉功労者」として表彰され、若樟祭委員長の●●●●さん(児童学科3年)が代表で参加し、賞状を受取りました。



※試合当時の学年を掲載しております。

クラブ活動

中 学

- バントワリング部
 - 第34回マーチングバンド・バントワリング全国大会
 - バントワリング部門 銀賞 (12/17)
 - ポンポン・ベップアーツ部門 銀賞 (1/14)
 - 第32回全日本バントワリング選手権関西大会
 - ソロトワール 第6位 ●●●● (1年)
 - ペア 第4位 ●●●● (1年)
 - (高2年)

中 学 & 高 校

- 第32回全日本バントワリング選手権大会 (3/25)
 - ペア 第5位 ●●●● (中1年)
 - (高2年)

高 校

- バントワリング部
 - 第34回マーチングバンド・バントワリング全国大会

- 高等学校部門
 - バントワリング編成 金賞
 - ポンポン編成 銀賞
 - 第32回全日本バントワリング選手権関西大会
 - トゥーバトン 第8位 ●●●● (1年)
 - ペア 第4位 ●●●● (中1年)
 - (2年)

- スキー部
 - 第57回大阪高等学校スキー選手権大会
 - 女子リレーの部 第2位
 - 女子総合の部 第4位
 - 女子クロスカントリー
 - クラシカルの部 第4位 ●●●● (3年)
 - フリーの部 第2位 ●●●● (3年)
 - 第6位 ●●●● (1年)

- 第56回全国高等学校スキー大会
 - 出場 ●●●● (3年)
 - (1年)
 - (1年)

全国で第5位に!! バントワリング部ペア ●●●●さん(高3年)●●●●さん(中2年)

3月25日、第32回全日本バントワリング選手権大会にて、バントワリング部の●●●●さんと●●●●さんの姉妹が、ペアで第5位という、輝かしい成績を残した。これまでバントワリング部は全国大会で、団体演技では何度も快挙を成し遂げてきたが、ペアではこれが初めての快挙。顧問の福田麻衣子先生は、「ペアでは、個人のセンス・才能と絶え間ない努力が、とても重要になります。彼女たちは、姉妹ならではの息の合った動きと、天狗にならない謙虚さとひたむきな努力で、こうした結果を残せたのだと思います。しかし、姉妹だからこそ練習中には、ケンカもしばしばあったとか。「問題があったら二人で解決していかないといけないので、遠慮なくぶつかり合えることが問題解決には近道でした」「今回の練習を通して、演技中には最後まで諦めないことを学べました」と●●●●さんと●●●●さん。これからも、互いに刺激し合って成長していかれることを期待したい。



登録

樟古館 国の登録有形文化財建造物に決まる

学園創立時より唯一現存している木造建築物である樟古館が、登録有形文化財建造物として3月16日開催の文化審議会で承認されました。本学園では、樟徳館（平成12年に登録）、記念館（平成18年に登録）に続いて3件目の登録有形文化財建造物となりました。

樟古館は、大正7年の樟蔭高等女学校創立時に建てられた2棟（旧洗濯室と旧試食室）からなり、もとは南北に20mほど離れて建っていましたが、昭和44年に学園創立50周年事業の一環として、東面する方位をそのままに移築



創立当時（大正7年頃）の旧洗濯室



現在の樟古館

し樟古館と改称。現在はクラブ活動等に利用されています。樟古館の外観上の特徴の一つは、2棟ともに外壁を真壁として柱や桁・梁・筋交をみせるところであり、外観に洋風を意識する大正期建築の特徴が表れています。樟古館は、学校建築において附属建物が残る貴重な例となるものであり、登録文化財の登録要件である「造形の規範となっているもの」に該当するとして、登録に至りました。

協定

大阪府教育委員会との連携協力に関する協定が結ばれました

去る3月22日（木）、大阪樟蔭女子大学と大阪府教育委員会は相互の連携協力に関する協定を締結しました。これは、お互いの人的・知的交流を通して教育上のさまざまな問題に適切に対応し、教育の充実や研究の発展に寄与することを目的とするものです。

今回の協定締結により、大阪樟蔭女子大学では、大阪府教育委員会と連携しながら、以下のような活動を積極的に進めていく予定です。

- ① 大学による高校生等を対象とした多様な学びの機会を提供すること
- ② 学生・院生による学校教育活動への支援を推進すること
- ③ 高校等と大学の教職員相互の交流・研修を促進すること
- ④ その他、教育上の諸問題に関する取り組みを図ること



調印後に握手を交わす大阪府教育委員会教育長 竹内楠氏（左：当時）と森田学長（右）

認定

臨床栄養師認定講座実施機関に認定されました

臨床栄養師とは、臨床栄養の知識・技術及びマネジメント能力によって栄養ケア・マネジメントを推進できる能力を持った管理栄養士のことです。臨床栄養師は、病院や施設などで医療チームと連携しながら患者さんの栄養状態を把握し、栄養ケアプランを立てることによって疾病からの回復をサポートするという役割を担います。臨床栄養師は、これからの医療現場で非常に重要な仕事として期待されています。

今回、本学大学院の人間栄養学専攻が、この資格を得る為に必要な講座を開講できる認定講座受託団体として日本健康・栄養システム学会から正式に認められました。



INFORMATION

ご案内

樟蔭のつどい in 高松2007 開催のご案内

樟蔭学園では、中国・四国地区にお住まいの皆様との交流の場として「樟蔭のつどい」を実施しており、毎年、遠方からも多数のご参加をいただき心より感謝申し上げます。これまで岡山を会場として開催して参りましたが、3回目を迎える今回は高松市に会場を移して開催いたします。中国・四国地方にお住まいの卒業生の皆様はぜひご参加いただき、久しぶりに会う懐かしいお友達と語り合ったり、近所に住む同窓生と知り合いになっていただいたり、心ゆくまで楽しいひとときをお過ごしいただきたいと思いますと考えております。当日は、講演会や卒業生対象のお食事会だけでなく、在学生の保護者を対象とした懇談会や受験生を対象とした入試相談会も同時に開催いたしますので、ご家族やご親戚に該当の方がいらっしゃいましたら、ぜひお誘い合わせの上お越しください。

日 時：6月10日（日）10:00 受付開始
場 所：リーガホテルゼスト高松
（香川県高松市古新町9-1）
JR高松駅より徒歩10分

※駐車場の数に限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

参加費：無料

スケジュール：※4月ごろに予告しておりました内容から、時間に変更されておりますのでご注意ください。

◎10:30 講演と対談

「いじめはなくせる!～いま私たちに何ができるのか～」
講 師：森田 洋司氏（大阪樟蔭女子大学学長）
対 談：森田 洋司氏
七條 正典氏（香川大学教授）

コーディネーター：阪根 健二氏（香川大学准教授）
◎13:00 卒業生と学園役員のお食事会&語らいの場
※卒業生で交流を図っていただくための、企画も用意しております。

【申込】参加希望の方は、官製ハガキに①お名前 ②旧姓 ③住所 ④電話番号 ⑤卒業校（学科） ⑥期（卒業年）を明記の上、投函してください。

※近隣にお住まいの方には、別途ご案内をお送りしております。

【締切：平成19年5月31日（木）消印有効】

お問い合わせ先：樟蔭学園 法人本部企画広報室
〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26
(TEL.06-6723-8152)



樟蔭ホームカミングデー2007のご案内

今年も、卒業生のためのイベント「ホームカミングデー」を懐かしき母校にて開催いたします。今年の参加対象となる卒業生の皆様、ぜひお友達をお誘いの上お越しくださいませ!

日 時：10月13日（土）10:30～16:30（予定） 40歳・50歳…等10歳毎の区切りの満年齢をお迎え
場 所：小阪キャンパス になる方。
対 象：樟蔭学園の各学校をご卒業された方で、平成19年4月～20年3月末までに、30歳・ ※詳細は次号くすのき（9月発行予定）でお知らせいたしますので、ご期待ください。



〈茶道・華道教室の受講生募集〉

中学・高校・大学生や保護者の皆さん、また卒業生も受講できます。募集は4月と10月ですが、途中からの参加も歓迎。
茶 道：毎週月・火曜日（どちらか1回・1回約40分）／実習費13,500円（半期分）
華 道：毎週木・金曜日（どちらか1回・1回約40分）／実習費20,000円（半期分）
時 間：1時から5時まで、授業の空時間を利用しての参加も可能。
お問い合わせ先：法人本部企画広報室まで（TEL.06-6723-8152）

【茶道（古儀茶道藪内流）】

書院点前を伝えて流祖より400年の伝統のある流派。樟蔭には創立以来、立派な茶室があり、「正直・清浄・礼和・質朴」を茶の湯の精神とし、和室の立居振舞いから点前・客の作法・茶懐石作法を習得します。

【華道（嵯峨御流）】

京都嵯峨天皇より1200年の歴史があり、伝統花から盛花・投げ入れ・現代の花まで実習します。生け花を通して技術の修得だけでなく、美意識の向上と共に広い視野を養い、暮らしを豊かに演出しましょう。

〈フラワーアレンジメント教室 参加者募集〉

季節のかわいいお花を使って素敵なオブジェを作ります。どなたでも参加できます。

募 集：随時

稽古日：毎月第2水曜（原則）1時から5時まで随時

場 所：同窓会館2階

費 用：1回4,000円

お問い合わせ先：同窓会館事務室まで（TEL.06-6725-6157）



ご案内

大学・短期大学部

●オープンキャンパス●

小阪キャンパス 学芸学部 7/22(日)・8/19(日)・9/9(日) 10:00～16:00	関屋キャンパス 人間科学部・短期大学部 7/29(日)・8/26(日)・9/16(日) 10:00～16:00
--	--



個別相談コーナー	教員による学科紹介&相談コーナーや、各担当者による入試・就職・資格・留学・編入・学生生活などの相談コーナーを開設します。
学科別体験講義・実習	「大学の授業ってどんなスタイル?」「どんなことを学ぶの?」そんな疑問も体験講義に参加して実体験! 樟蔭独自のユニークな講義を実際に体験できます。
入試概要説明	推薦入試・一般入試など、過去の入試結果や2007年度の入試内容などを詳しく説明。これを聞けばこれからの傾向と対策がバッチリわかります。
AO入試説明会	樟蔭のAO入試の方法や概要説明、個別相談など、AO入試に関するありとあらゆるあなたの疑問にお答えします。
学食ランチ体験(無料)	和食・洋食とバラエティ豊かな学食を体験してみよう! デザートまであってどれにしようか迷うほど。カロリー計算も表示されるので、ダイエットにも役立ちます。
在校生によるキャンパスツアー	あなたの興味がある学科や知りたいことをもとに、在校生があなただけのオリジナルキャンパスツアーをナビゲートしてくれます。在校生じゃないとわからない情報をこっそり教えてもらえるかも?

●来れば必ず役に立つ!必見!「入試対策講座」開催

9/17日(祝) 13:00～16:00 小阪キャンパス
 ※人間科学部・短期大学部をご希望の方もご参加いただけます。
 お問い合わせ先: 小阪キャンパス 入学課 TEL.06-6723-8274

中学校 入試 イベント

●中学オープンスクール●

6/10(日) 10:00～12:00(9:00受付開始)



全体説明会	保護者の方のみご参加いただけます。学校の紹介や本校の生徒によるスピーチなどもあります。
体験授業	保護者の方が全体説明会に参加していただいている間、生徒さんには国語や算数などの授業を受けていただけます。入試対策にもなるような、わかりやすい授業を展開します。
学校案内	全体説明会と体験授業が終わったら、校内をご案内します。学校の設備はもちろん、先輩たちのクラブ活動の様子も見いただけます。しかも、案内役は本校の元気な生徒たちです。
ご希望の方には個別相談を受けていただけます	
※オープンスクール参加者全員に、SHOINオリジナルグッズをプレゼント!	
会場: 樟蔭中学校(東大阪市菱屋西4-2-26)	
申込: 必要	
申込方法: ハガキ、ホームページよりお申込みください(当日受付もごさいます)。ハガキには、お名前・住所・電話番号・学校名・通っている塾および「中学オープンスクール参加希望」を明記の上、お問い合わせ先へお送りください。	
お問い合わせ先: 樟蔭学園 中高幼事務室 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26 TEL.06-6723-8185 http://www.osaka-shoin.ac.jp/jhs	



完成予想図(全景)



田辺聖子文学ウォール

樟蔭学園創立90周年記念事業
田辺聖子文学館がオープンします

学園では創立90周年記念事業の一つとして、本学が誇る卒業生であり芥川賞作家でもある田辺聖子さんの文学館を開館することになりました。文学館では、田辺聖子さんの著作活動についてだけでなく、少女時代や樟蔭女子専門学校に通っていた時代の紹介、田辺さんお気に入りの品々の展示、書斎の再現など、田辺さんの世界を余すところなく紹介いたします。また、オープン初日から6月30日(土)までは特別企画展として、田辺聖子さんがモデルとなったNHK連続ドラマ「芋たこなんきん」をテーマとした特別展示を行ないます。入場無料ですので、皆様ぜひご来館ください。

一般公開開始日: 6月10日(日)

入場料: 無料

開館時間: 平日 9:00～17:00

土曜 9:00～16:00

休館日: 日曜・祝日・大学の休業日(年末年始・GW期間・お盆期間中など)

※但し6月中は土日とも9:00～17:00の間で開館しております。



書斎の再現

朝日・大学パートナーズシンポジウムに採択されました

朝日新聞大阪本社と大学が連携して「知の発信」に取り組む企画「朝日・大学パートナーズシンポジウム」に本学が企画したシンポジウムが採択されました。これは、各大学が提案する企画を朝日新聞大阪本社へ申請し、選考委員会での審査によって優れた取り組みを採択するというもので、今年の上半期分への多数の応募の中から本学を含む3件が採択されました。これにより、本学では朝日新聞社と共同で下記のシンポジウムを開催いたします。

テーマ 「笑いの処方箋～現代社会での役割」

日時: 2007年6月3日(日) 13:30～16:30

場所: グランキューブ大阪(大阪国際会議場)12F特別会場 (JR「福島駅」又は地下鉄「阿波駅」から徒歩10分)

プログラム: 1.「笑い」は世界への架け橋―「英語落語」の授業を通して―

報告 藤澤良行氏(英米文学科准教授)

2.基調講演 筒井康隆氏(作家)

3.パネルディスカッション ※出演者および内容は全て予定

コーディネーター 木津川計氏

パネラー 織田正吉氏・茂山千之丞氏・筒井康隆氏(50音順)

参加について: 一般参加の申込み受付は既に終了しておりますが、今回は「くすのき」の読者の為に特別招待券をご用意いたしました。参加ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名、電話番号に加えて「特別招待券希望」と明記の上、ハガキ又はFAXにて下記の宛先までご送信ください。複数人での申込みの際は代表者を明記した上で、参加希望者全員の氏名をご記入ください。(連絡先等は代表者分のみ可)

※特別招待券には数に限りがございますので、無くなり次第受付を終了させていただきますことをご了承ください。

※招待券を発送する関係上、5月25日(金)までにはお申し込みください。

招待券申込先: 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26

大阪樟蔭女子大学「シンポジウム特別招待券」係

FAX.06-6723-8348

お問い合わせ先: 大学事務局(小阪キャンパス) TEL.06-6723-8181

樟蔭学園創立90周年記念特別公開講座
「日本文化塾(芸術と鑑賞)」が始まりました

本学ではこれまでも地域や社会に開かれた学園を目指して数多くの公開講座を開催して参りましたが、今回は創立90周年記念事業の一つとして特別公開講座「日本文化塾(芸術と鑑賞)」を開催しております。これは全12回シリーズで、各回とも芸術や伝統芸能における一流の方をお招きし、最高の演者による実演と解説・対談などが行なわれます。また、この講座は学生の教養教育としても位置づけられ、学生が本物の芸術や伝統芸能などに触れられる希少な機会を提供しています。

4月28日(土)に小阪キャンパスでスタートしたのを皮切りに、これから小阪・関屋の両キャンパスでそれぞれ全12回の講座が開催されます。次号「くすのき」では講座の一部を紹介していきたいと考えておりますので、皆様ご期待ください。

※誠に申し訳ございませんが、受講のお申込みは既に締め切らせていただいております。



大学小阪キャンパス 書道部 学内展

書道部の部員による作品を下記日程にて展示いたします。ぜひ、ご高覧くださいませ。

日時: 6月23日(土)・24日(日) 10:00～17:00(24日は15:00まで)

場所: 小阪キャンパス記念館

お問い合わせ先: 大学 小阪キャンパス 学生支援課 TEL.06-6723-8279

各校のスケジュール 6月～9月

※行事予定は、諸事情により変更になる場合がございます。

大 学	
小阪(大学院/人間栄養学専攻・学芸学部)	
7/22	日 オープンキャンパス
8/1	水 春期授業終了
2	木 補講(～10日)
17	金 集中講義(～31日)
19	日 オープンキャンパス
	イギリス語学研修(～9/9)
24	金 ケント州立大学中期研修(～12/16)
30	木 成績返発表(～31日)
9/9	日 オープンキャンパス
17	祝 入試対策講座
22	土 9月学位授与式
10/1	月 秋期授業開始
閑屋(大学院/臨床心理学専攻・人間科学部・短期大学部)	
7/29	日 オープンキャンパス
8/1	水 春期授業終了
2	木 補講(～10日)
17	金 集中講義(～31日)
19	日 イギリス語学研修(～9/9)
24	金 ケント州立大学中期研修(～12/16)
26	日 オープンキャンパス
30	木 成績返発表(～31日)
9/16	日 オープンキャンパス

9/17	祝 入試対策講座(小阪キャンパスにて)
22	土 9月学位授与式
10/1	月 秋期授業開始
高 校	
6/20	水 球技大会(1・2年)
21	木 球技大会(2・3年)
22	金 PTA学年集会、PTA懇親会
7/2	月 特進 期末試験(～6日)
3	火 総合 期末試験(～6日)
5	木 PTA親睦球技大会
7	土 視聴覚行事(八尾プリズムホール)
8	日 海外研修 第2回参加者説明会
17	火 保護者懇談(～19日)
20	金 終業式
21	土 第47回高原合宿(～25日)
28	土 第12回海外研修(～8/12)
	特別進学コース合宿(～30日)
8/20	月 1・2年特別進学コース夏季特別授業(～31日)
9/3	月 始業式(予定)
中 学	
6/14	木 校内大会2年生
21	木 校内大会1年生
22	金 授業参観/学級集会/PTA懇親会

7/1	日 転入生募集開始(～13日)
3	火 期末テスト(～6日)
17	火 保護者懇談(～19日)
20	木 終業式
21	土 特進コース夏期補講前半(～31日)
23	月 海外語学研修出発(～8/4)
8/21	火 特進コース夏期補講後半(～8/31)
幼 稚 園	
6/3	日 家族参観 子育て講座
4	月 代休
7	木 親子クッキング
8	金 親子クッキング
19	火 プール遊び開始
21	木 誕生会/宿泊説明会
22	金 プラネタリウム見学
7/5	木 誕生会
6	金 七夕まつり
12	木 誕生会(8月)
13	金 宿泊保育(年長)
20	金 終業式
23	月 プール開放(～27日・9:30～12:00但し土日除く)
8/1	水 園庭開放(～24日・但し土日・お盆期間を除く)
30	木 タベの集い

卒業・入学おめでとうございます!

3月に、幼稚園40名、中学136名、高校359名、大学831名の卒業生たちが巣立っていきました。また、4月には、幼稚園48名、中学170名、高校326名、大学755名の新生入生たちが、樟蔭学園に入学してきました。



大学に[学生表彰制度]ができました!

[学生表彰制度]とは、学業や課外活動等において顕著な成績を収め、他の学生の模範となった学生に対し、その功績を讃えて表彰を行なうもので、大学で平成18年度に設置しました。表彰は「学業優秀者表彰」と「課外活動等表彰」の二つに分けられます。「学業優秀者表彰」は、学業において研鑽に励み、他の学生の範となった個人を、「課外活動等表彰」は各種スポーツ、競技、演奏、展示、発表等での功績や、災害救援、社会福祉、青少年育成等の社会活動、または国際交流等において実績をあげた個人または団体を表彰するものです。

18年度対象者への表彰式を実施しました。

平成18年度学位授与式(平成19年3月14日・15日実施)において、卒業年次生への表彰式を実施しました。在学中の学業成績が評価された10名が、学園創設者森平蔵氏の名を冠した「森平蔵賞」を、また、課外活動で優秀な成績を収めた3名が「学長賞」を授賞しました。また、平成19年度入学式(平成19年4月1日・2日実施)において、18年度の1～3回生へ表彰式を実施しました。学業において18年度中の成績が評価された25名に、次年度以降もたゆまず学業研鑽に励むよう期待を込め「学業奨励賞」を、また、課外活動で優秀な成績を収めた2名および1団体に「学長賞」が贈られました。いずれの受賞者にも、学長より表彰状の授与、ならびに記念品(学業優秀者表彰はあわせて表彰金)が贈られました。

各校の行事報告

大 学	
●ニューゼaland海外研修	
2月11日～3月24日にかけてニューゼalandのオークランド大学への海外研修が行なわれました。この研修では、児童学科の学生が現地の保育園で保育実習を受けるなど、非常にユニークなもので、普通の海外研修では体験できない貴重な体験を得ることができました。	
	
●新入生学外オリエンテーション	
4月17日～18日にかけて新入生学外オリエンテーションが開催されました。まだお互いにぎ	
	

こちなかった新入生も、長い時間を一緒に過ごすことによってすっかりと打ち解け、各学科が用意したプログラムを通じて先生や先輩との交流も深めることができた2日間でした。

高 校	
●百人一首大会	
1月10・12日に樟蔭高校恒例の百人一首大会が行なわれ、出場した38人の選手たちは冬休み中に一生懸命覚えた成果を競い合いました。2日間の熱戦を勝ち抜いて優勝したのは2年雲組(当時)の二階堂恵子さんでした。	
	

中 学	
●演劇コンクール	
3月10日に演劇コンクールが行なわれました。各クラスがそれぞれ工夫を凝らした劇を発表し、それぞれのクラスの個性がよく表れていました。3年生にとってはこれが中学生生活で最後の大きなイベントでしたので、みんなの心に残るコン	

クールになったことでしょう。	
	

幼 稚 園	
●遠足	
2月23日、全園児と一緒に伊丹昆虫館へ、遠足に行きました。前年度までは、年長クラスだけで行っていた昆虫館でしたが、今年からは全園児一緒に行くことができました。園児たちは初めて見る昆虫たちの世界を、楽しそうに見ていましたが、800匹以上の蝶が飛び交う温室の中ではとても興奮し、喜び子や怖がる子などいろんな反応を示しました。	
	

表彰された学生

(1) 学業優秀者表彰 ■森平蔵賞

学科	学年	氏名
国文学科	4回生	●●●●
英米文学科	4回生	●●●●
日本文化史学科	4回生	●●●●
食物栄養学科	4回生	●●●●
被服学科(アパレルコース)	4回生	●●●●
被服学科(インテリアコース)	4回生	●●●●
心理学科	4回生	●●●●
児童学科	4回生	●●●●
応用社会学科	4回生	●●●●
人間関係科	2回生	●●●●

※学年は18年度時点のもの

■学業奨励賞

学科	学年	氏名
国文学科	1回生	●●●●
国文学科	2回生	●●●●
国文学科	3回生	●●●●
日本文化史学科	1回生	●●●●
日本文化史学科	2回生	●●●●
日本文化史学科	3回生	●●●●
食物栄養学科	1回生	●●●●
食物栄養学科	2回生	●●●●
食物栄養学科	3回生	●●●●
被服学科	1回生	●●●●
被服学科	2回生	●●●●
被服学科	3回生	●●●●
インテリアデザイン学科	1回生	●●●●

※学年は18年度時点のもの

(2) 課外活動等表彰 ■学長賞

学科	学年	氏名	表彰理由
心理学科	4回生	●●●●	課外活動/第48回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会において優秀な成績を収めた
心理学科	4回生	●●●●	課外活動/第61回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会ダブルスにおいて優秀な成績を収めた
応用社会学科	4回生	●●●●	課外活動/第43回日本女子学生ゴルフ選手権競技において優秀な成績を収めた
児童学科	3回生	●●●●	課外活動/第7回大阪国際音楽コンクールアマチュア部門シニアコースファイナルにおいて優秀な成績を収めた
児童学科	2回生	●●●●	課外活動/第7回大阪国際音楽コンクールアマチュア部門シニアコースファイナルにおいて優秀な成績を収めた
団 体		ソフトテニス部	課外活動/平成18年度西日本大学対抗ソフトテニス選手権大会において優秀な成績を収めた

※学年は18年度時点のもの

みなさまとの
コミュニケーションスペース

学園資料 寄贈のお礼

くすのき153号にて、学園に関する歴史資料の寄贈をお願いする記事を掲載しましたが、おかげさまでご卒業生の方々より数々の寄贈の申し出があり、貴重な資料をご寄贈いただくことができました。遠方よりわざわざご持参いただいた方や各資料に細かく注釈をつけていただいた方など、皆様に快くご協力いただきました。ご寄贈いただきました皆様には、心より厚くお礼を申し上げます。ご寄贈いただいた資料は、学園にて歴史的資料として大切に保存させていただきます。学園では、今後も資料を収集していきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

<連絡先>

〒577-8550 大阪府東大阪市菱屋西4-2-26
学校法人 樟蔭学園 法人本部企画広報室
TEL 06-6723-8152
FAX 06-6723-8263

寄付金のお願い

皆様には日頃より学園運営に何かとお力添えを賜わり、誠に有難うございます。本学園では、これまでもさまざまな取り組みを通して、魅力ある学校づくりに励み、よりよい教育環境を実現する為に日々努力を重ねて参りました。しかしながら、昨今の少子化による就学年齢者層の減少や国や自治体からの補助の減少など、幾つかの要因により私立学校の経営環境は年々厳しくなっているのが現状でございます。本学でも経費節減や経営の効率化などに努力を重ねておりますが、良質な教育環境を今後も維持していくには、広く、保護者・卒業生・企業や一般の皆様方へもご寄付のご協力をお願いして参らなければならないのが現状でございます。何卒、ご理解・ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

なお、5,000円以上の寄付金(入学時の寄付金を除く)につきましては、特定公益増進法人に対する寄付金控除の対象となり、所得税の減免措置がございます。

寄付金についてのお申込み・お問い合わせは…
法人本部経理課(電話06-6723-8398)
までお願い致します。

名簿業者からの
勧誘にご注意!

昨年からお伝えしております通り、卒業生の皆さまへ「同窓名鑑」等の購入を促すハガキが届くケースがあるようですが、これらの業者は本学園や同窓会とは一切関係がございませんので、ご注意ください。尚、これらの業者については不明な点が多く、個人情報を求めるハガキ等に対しては一切返信しないことをお勧めいたします。

樟蔭学園各校のホームページ
がリニューアルされました

2007年4月より樟蔭学園各学校(大学院・大学・短期大学部・高校・中学・幼稚園)のホームページが一新されました。今回のリニューアルでは、各学校のホームページのデザインを統一して学園内の統一感を表現しているほか、在学生や卒業生向けのコンテンツも充実させております。また、今までは無かった学園としてのホームページや、同窓会のホームページも開設しております。ホームページでは最新の情報をどんどん発信していきますので、皆さまご注目ください。

- 樟蔭学園ホームページ
<http://www.osaka-shoin.ac.jp>
(学園のホームページに各学校ホームページへの入り口がございます)
- 樟蔭同窓会ホームページ
<http://www.shoin-dosokai.org>



学園報
くすのきは、
HPでも公開
しています。

寄付金応募へのお礼

この度、多くの保護者や卒業生の皆様から任意寄付のご応募を賜り、深く感謝申し上げます。今後とも、学園に対しご支援、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。末筆ながらご家族皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

寄付者のご芳名(敬称略・順不同)

※4月15日現在までの分を掲載しています。以降につきましては、次回号に掲載予定です。
※大学の寄附者につきましては、現在鋭意集計途中でございます。ご芳名は、次回号に掲載致しますのでご了承ください。

※ ホームページでは、寄付者のご芳名を公開していません。

ハイレベルな人材ネットワークで
ビジネスをサポートします。

<http://www.nikkei-service.co.jp>

株式会社 日経サービス

- トータルビルメンテナンス
- セキュリティ
- キャリアスタッフ
- メディカルサービス
- ペインティング

本社/大阪市中央区南船場1丁目17番10号 南船場NSビル
TEL.06-6268-6788(代表) FAX.06-6268-0388

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝情報機器株式会社 関西支社

〒531-0076
大阪市北区大淀中1-1-30
(梅田スカイビルウエスト28F)

旅、スマイル

旅する人の笑顔にあいたくて…JTB。



JTB西日本 教育旅行大阪支店
〒541-0053 大阪市中央区本町2丁目1番6号
堺筋本町センタービル8階
Tel.06-6271-8375 fax.06-6262-9248



生徒の皆様の中に
「感動」という名の花を咲かせます



大阪教育旅行支店
TEL:06-6533-0710 FAX:06-6533-0719

～夢へ翔びたつ青い鳥。私たちがトップツアーです。



〒530-0003
大阪市北区堂島2丁目1-43(紀陽ビル7階)
電話 06-4799-0150 FAX 06-4799-0160